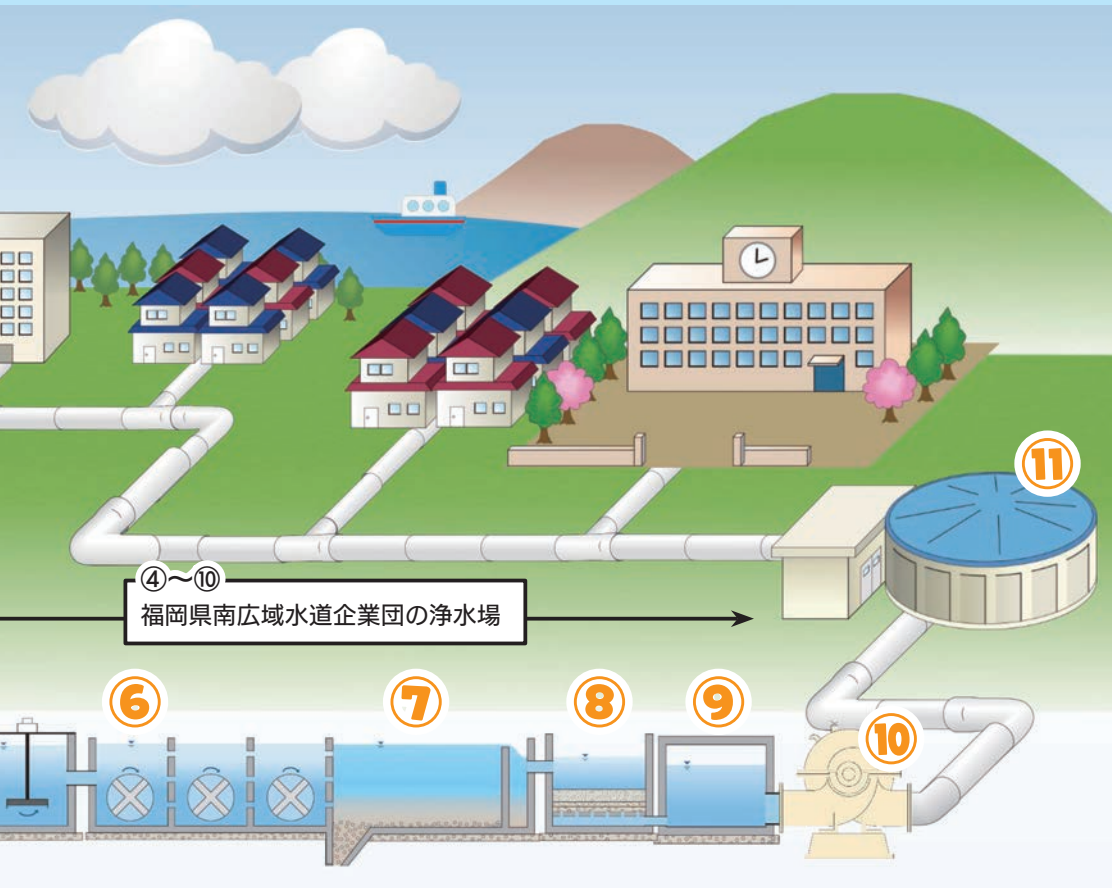


特集

くらしを支える水道水



圏環境衛生課上下水道係 ☎ 0943-32-1138



⑪配水場

清楽茶屋区の配水場で塩素消毒した後、家庭や学校などに水を送ります。

※梯・鬼ノ淵・馬場区の一部の家庭には、内田区にある受水槽（浄水場から供給された水をいったんためておく容器）から鬼ノ淵配水池へ送水し、塩素消毒した後水を送ります。

⑩送水ポンプ

ポンプの圧で水を配水場へ送ります。

⑥混和池・フロック形成池

小さなごみや砂を沈みやすい固まり（フロック）にします。

⑦沈でん池

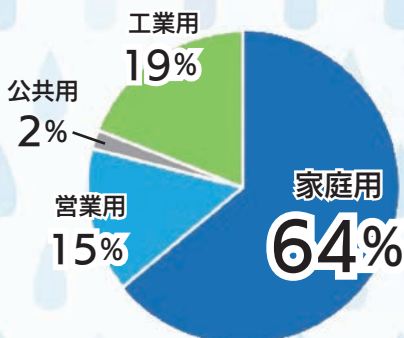
⑥でできたフロックを沈めます。

⑧ろ過池

砂の層で水をろ過します。

⑨浄水池

きれいになった水をためておきます。



1日に使われる水の量の内訳（令和2年度）

1人1日
500mLの
ペットボトル飲料
約380本分



蛇口をひねれば、いつでもどこでも簡単にでてくる水道の水。広川町では、令和3年3月末時点で、人口の約74パーセントの人が水道の水を使っています。

広川町で1日に使われる水の量は約4300立方メートル。そのうち、約64パーセントが家庭用として使われています。これを一人1日あたりで計算すると、約190リットルの水を使っていることとなります。

水
の
量
広川町で1日に使われる

水のトラブル

Q & A

こんなとき
どうする？

Q1 水道代が急に上がったのですが、原因がわかりません。

A1 家族が増えた、庭木の水やりにたくさん使ったなど、水道の使用量が前月より多い要因が見当たらないようなら、家のどこかで漏水している可能性が高いです。漏水の確認方法は4ページをご覧ください。

Q2 トイレの水が止まらなくなりました。どうしたらいいですか？

A2 トイレタンクに原因があるかもしれません。まずはタンクのふたを開けて、中の状態を確認しましょう。ボールタップ（浮き玉）が金具から外れていたら、それを装着することで症状が改善することがあります。しかしほとんどの場合、部品の交換が必要なことが多いため、トイレ内の止水栓を止め、早めに水道の指定工事店にご相談ください。

Q3 水道の工事はどこに頼めばいいですか？

A3 井戸から水道への切り替え工事や、漏水などによる給水管工事などは、広川町の指定工事店にご依頼ください。指定工事店は町ホームページまたは環境衛生課窓口で公表しています。



ダムや川の水をきれいにする 福岡県南広域水道企業団

広川町の皆さんが使っている水道水のほとんどは、筑後川が水源です。福岡県南広域水道企業団では、安全でおいしい水を作るため、筑後川や上流のダムなどの水質調査を毎月1回行っています。

水道の水が できるまで

START

①取水口

川の水を取り入れます。

②沈砂池

大きなごみを取り除きます。

③導水ポンプ

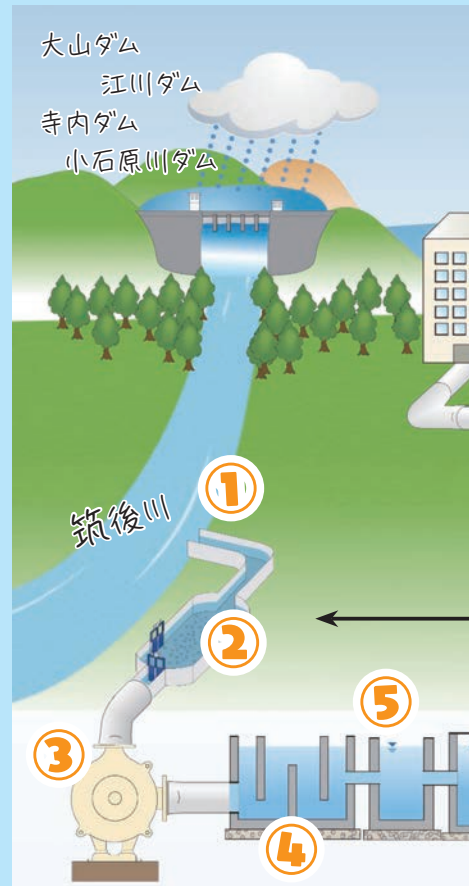
川の水を浄水場へ送ります。

④粉末活性炭接触池

水のおいや農薬などを取り除きます。

⑤着水井

混和池に流れ込む水の量を調節します。



水道水は法律（水道法）で水質の基準が決められています。皆さんの家庭や学校などの蛇口から出る水道水は、必ずこの基準を満たさなければなりません。水質の基準は体重50キログラムの人が水道水を毎日2リットルずつ一生飲み続けても健康に影響しない値として定められています。配水場に近い蛇口では、消毒に使われる塩素のにおいを感じるがありますが、これは「安全な証」です。

安全でおいしい水とは

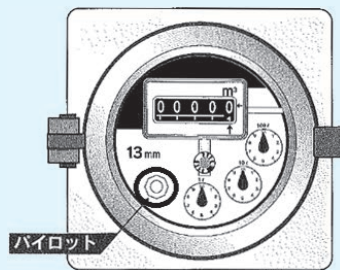
＊ ＊ ＊ 冬の冷え込みに備えよう！

＊ ＊ ＊ 水道管の凍結・破損にご注意

漏水を確認するには

- ①屋内・屋外すべての蛇口を閉める。
- ②水道メータのパイロット部分が回転しているか確認する。

▼
蛇口を閉めてもパイロットが回転している場合は、漏水の可能性があります。水道の指定工事店に修理をご依頼ください。（修理費は所有者負担）



水道管が破裂したときは

- ①メータバルブを閉めて水を止める。
- ②破裂した部分に布やテープを巻きつけて応急手当をする。
- ③工事店へ修理を申し込む。

今年1月の寒波で、町内でも多くの水道管が凍結、破損、漏水しました。
漏水した水量分の水道料金は、原則お客さまの負担※になります。凍結する恐れがある場合は、水抜きや以下の防寒対策を行ってください。
寒い時期に限らず、老朽化

などで漏水する場合もあります。水道管は定期的に点検しましょう。
※判別が難しい地下漏水などで、水道指定工事店の修繕証明がある場合、漏水分の料金を一部減額できる場合があります。



水道の冬じたく



夜の冷え込みにご注意

気温が急激に冷え込むと、防寒の不完全な水道管は凍結・破損することがあります。次のような水道管は、特にご注意ください。

- ・むき出しになっている
- ・北向きにある
- ・風あたりの強いところにある

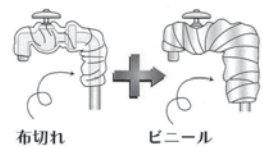
※ガス給湯器の配管にもご注意ください。

防寒対策

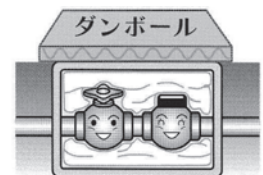
- ①保温材（毛布・布など）を巻きます。蛇口は破裂しやすいため、完全に包んでください。



- ②保温材が濡れないよう、上からビニールなどを巻いてください。



- ③メータボックスの中に使い古しの毛布や布きれなどを入れ、上にはダンボールなどをのせてください。



水道が凍って出ないとき

タオルをかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯をかけると、破裂やヒビ割れをすることがあります。

